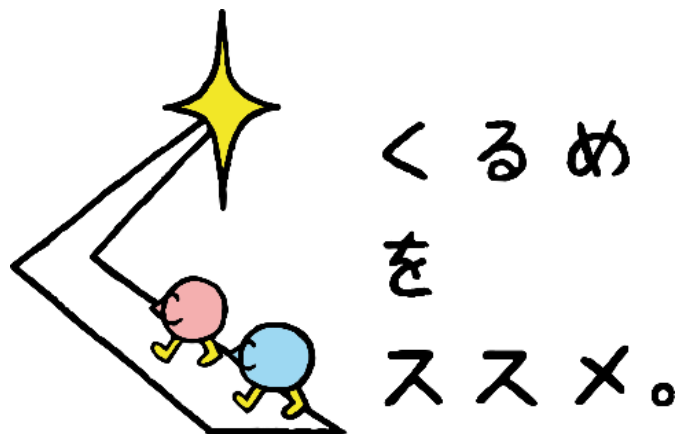


久留米市次期総合計画 基本計画（案）



基本計画の概要

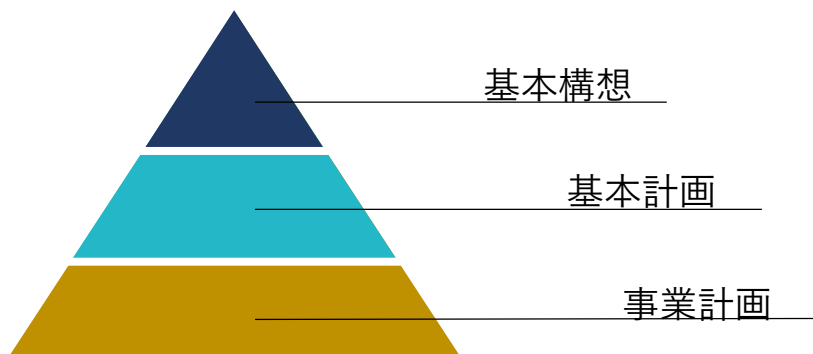
1. 目的

この基本計画は、基本構想に掲げる将来都市像を実現するための基本的な考え方と具体的な施策の方向を明らかにするために策定するものです。

2. 性格

市民、事業者、団体、行政などが協働して取り組む都市づくりの地域社会計画です。

3. 構成と期間



○基本計画の前期計画期間
令和8年(2025年)度～令和12年(2030年)度

4. 区域

計画区域は原則として市域を対象とします。ただし、連携中枢都市圏など必要に応じて広域的な視点に立つものとします。

5. 目標人口

令和12年(2030年)度の目標人口を〇〇〇人(住民基本台帳人口)とします。

6. 進管理

(1) 未来デザイン指標

この計画の進捗状況を確認するため、未来デザイン指標を設定し、まちづくりの状況を点検・評価します。その結果は、広く市民と共有し、次の施策の企画立案・実施に反映していきます。

(2) 事業計画

施策を行政が具体的に実施するための計画として、事業計画を策定します。事業計画期間は3年間としますが、毎年度見直しを行っていきます。

久留米市が目指す将来都市像



『 優しさ 豊かさ 輝き あふれるまち 』

～住んでみたい 住み続けたい 久留米～

基本計画の体系図

基本目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																							
	「安全・安心な暮らし」を守る	「自分らしく輝き続けられる社会」をつくる	「つながり支え合う地域」をつくる	「未来を創り担うひと」を育む	「楽しく心豊かな暮らし」を実現する	「魅力ある快適な都市」をデザインする	「豊かな自然と恵まれた環境」を次世代につなぐ	「新たな価値、地域の稼ぐ力」を生み出す	「久留米にしかない魅力」を高め広げる	「スマートな行財政運営」に転換する																							
施策	①災害に対する強靱な地域づくり	②日常の暮らしを守る 安全対策の推進	③健康を守る 保健医療体制の充実	④一人ひとりが尊重される 人権意識の確立	⑤自分らしく輝く 男女共同参画社会の実現	⑥健やかに暮らし活躍できる 健康と生きがいづくりの推進	⑦安心して暮らし続けられる 福祉の充実	⑧地域で支え合う つながりづくりの推進	⑨地域とともに創る 市民活動の活性化	⑩地域とともに創る 地域コミュニティの活性化	⑪共に暮らしすまを創る 多文化共生の推進	⑫こども・若者が健やかに成長できる環境の整備	⑬安心してこどもを育むことができる環境づくり	⑭未来につながる 教育環境の充実	⑮学びを活かす生涯学習の推進	⑯多彩な文化・芸術活動の促進	⑰スポーツに親しむ環境づくり	⑱魅力ある歴史資源の継承	⑲快適で暮らしやすい魅力的な拠点の形成	⑳快適で便利な交通環境の構築	㉑生活を彩る緑化の推進、公園の整備・活用	㉒都市基盤の経営的視点での管理・運営	㉓脱炭素型のライフ・ビジネススタイルへの転換	㉔循環型社会の実現に向けた取組	㉕自然と多様な生き物が共生する環境づくりの推進	㉖競争力の高い地域産業づくり	㉗魅力と活力にあふれる農業の推進	㉘魅力ある労働環境づくりと担い手の確保	㉙訪れたくなる・楽しみたくなる魅力の創出	㉚拠点都市機能と広域連携の充実強化	㉛魅力語りとなる久留米イメージの創出・PR	㉜多様な主体と築く協働によるまちづくりの推進	㉝効率的で健全な行財政運営の推進

未来デザイン指標

総合成果指標

指標	現状	目標

主観的指標

指標	現状	目標

客観的指標

指標	現状	目標

今後、設定

1

「安全・安心な暮らし」を守る

目指す姿

暮らしの安全・安心が確保され、災害や感染症など危険な状況が発生したときも命や暮らしを守る機能が整ったまち

施策分野

防災

生活安全

保健・医療

災害に対する強靱な地域づくり

気候変動による災害の頻発・激甚化や南海トラフなどの大規模地震が想定される中、人々が安心して住み続けられるまちづくりには、災害リスクを最大限取り除く必要があります。

高い防災機能を備えた強靱な都市を構築するため、ハード・ソフト両面から地域防災力の強化を図るとともに、誰もが安全で安心して避難できる環境づくりに取り組めます。

ハード・ソフト両面からの災害対策の推進

- ・ 流域のあらゆる関係者が協働で取り組む**流域治水**の一層の充実
- ・ **自助・共助・公助**意識の醸成
- ・ **地域の防災人材の育成と自主防災活動の活性化**
- ・ 災害発生後の様々なフェーズにおける多様な**主体（地域、企業、ボランティア等）との連携**
- ・ **防災DX**の推進や災害時の**通信障害対策**
- ・ 被災者の生活再建支援

安全・安心に避難できる環境づくり

- ・ **協働や自主運営**の推進による**避難所**の確保と安定的運営
- ・ 避難行動要支援者が確実に避難できる**取組みの推進**
- ・ **施設整備や備蓄**の推進等による避難環境の充実
- ・ 避難行動につながる**防災啓発活動の実施**



地域コミュニティ
がないと災害時
などに効率よく
助けあえないか
もしれない・・・
(20代・男性)



日常の暮らしを守る 安全対策の推進

高齢者の交通事故や電話・SNSを利用した新たな詐欺事件など、社会環境の変化に伴って発生する事故や事件が地域社会にも広がっており、日常の暮らしを脅かす危険や不安などへの対策が求められています。

日頃からの地域のつながりや協働の取組を強化しながら、生活安全や防犯、交通安全対策など、地域の暮らしの様々な分野において、セーフコミュニティ活動などを通じた安全・安心のまちづくりを進めます。

生活安全対策の充実

- ・ セーフコミュニティ活動による安全・安心のまちづくり
- ・ 消費生活の教育・啓発、情報発信、相談体制の充実
- ・ 犯罪被害者等の相談体制の充実

防犯対策・暴力追放の推進

- ・ 市民や事業者、地域との協働による防犯活動の推進
- ・ 特殊詐欺など新たな犯罪被害防止対策の推進
- ・ 地域が一丸となった暴力追放運動と暴力団排除活動の展開

交通安全対策の推進

- ・ こどもや高齢者の交通事故防止の推進
- ・ 交通安全団体等との連携による交通安全意識の向上
- ・ 交通事故防止のための環境整備

健康を守る 保健医療体制の充実



新型コロナウイルス感染症は、地域の保健医療体制に危機的な状況をもたらしました。今後も、新たな感染症や進行する高齢化、人口減少などに対応できる保健医療体制の維持が求められています。市民の生命と健康を守るため、保健所機能や健康危機管理体制などの保健衛生体制の充実を図るとともに、医療機関等と連携した地域医療や救急医療体制の確保に向けた取組を進めます。

保健衛生体制の充実

- ・ 健康づくり・健康危機管理の拠点としての**保健所機能**の充実・強化
- ・ 感染症や食中毒、自然災害発生時の**健康危機管理体制**の強化
- ・ 動物愛護センターを核とした**動物愛護・適正飼育**の推進

地域医療体制の充実

- ・ 医療機関等と連携した**地域医療・救急医療体制**の維持
- ・ **広域小児救急医療体制**の継続的・安定的な運営
- ・ ICTを活用した**医療効率化**の推進

2

「自分らしく輝き続けられる社会」をつくる

目指す姿

一人ひとりの人権が尊重され、誰もが自分らしい暮らしを営みながら生きがいをもって活躍し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまち

施策分野

人権

男女共同参画

健康
生きがい

高齢者
障害者
生活困窮



一人ひとりが尊重される 人権意識の確立



これまで、すべての人の人権の尊重を基本としてまちづくりを進めてきましたが、今もなお、人権侵害が発生しています。また、情報化や国際化が進む中で、インターネットやSNS上の人権侵害や新たな人権問題が顕在化しています。近年、施行された様々な人権問題に関する法律を踏まえながら、地域や学校、関係団体等と連携し、市民一人ひとりの人権意識を確立するとともに、社会全体であらゆる差別や人権侵害から人権を守るまちづくりを進めます。

人権意識の確立

- ・ 人権意識を確立するための教育や啓発の推進
- ・ 地域や学校、関係団体等と連携した人権のまちづくり
- ・ 同和問題をはじめ様々な人権問題の解決に向けた取組の推進

人権擁護の推進

- ・ こども、女性、高齢者、障害者、外国にルーツをもつ人等のあらゆる差別の解消と人権侵害の未然防止、保護・救済、相談・支援体制の充実
- ・ 関係機関・団体等との情報共有・ネットワークの強化
- ・ 意思決定支援などの権利擁護の推進



1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を實現しよう



8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



障害者差別のないまちを創ってほしい
(10代・女性)

自分らしく輝く 男女共同参画社会の実現



家庭や地域、職場など、市民の身近な生活の場において、固定的な性別役割分担意識による慣習や慣行、制度が根強く残っており、女性に対する暴力も依然として発生するなど、より一層の取組が求められています。固定的な性別役割分担意識を解消し、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、ジェンダー平等の意識醸成や様々な分野での女性の活躍を促進します。

ジェンダー平等の推進

- ・ 固定的性別役割分担意識の解消とジェンダー平等の意識づくりに向けた啓発、教育の実践
- ・ 困難な問題を抱える女性等が安心して暮らせる環境の整備
- ・ 仕事と家庭生活を両立できるワーク・ライフ・バランスの推進

女性の活躍の促進

- ・ 様々な意思決定場面への女性参画の環境づくり
- ・ 男女の均等な機会と待遇の確保、女性の就業や起業の支援
- ・ まちづくりや地域活動における男女共同参画の促進



健やかに暮らし活躍できる 健康と生きがいづくりの推進

生涯を通じて質の高い生活を送り、いきいきと活動し続けるためには、主体的な心身の健康づくりとともに、自らの意思決定に基づき、就労や多様な社会活動など、社会や地域で活躍できる環境が重要です。市民一人ひとりの生涯を通じた心身の健康づくりを支える環境を整備するとともに、個人の状況やライフスタイルに応じて就労や社会参加ができ、自分らしく生きがいを持って暮らせるまちづくりを進めます。

こころと体の健康づくり

- ・ 市民の主体的な健康づくりの推進
- ・ 生活習慣の改善、生活習慣病の発症・重症化予防の推進
- ・ セルフケアの推進、メンタルヘルスに関する相談支援の強化
- ・ 自殺対策に関する市民啓発や人材育成の推進、関係機関とのネットワークの強化

高齢者の就労・社会参加の促進

- ・ 就労相談・支援、情報発信による就業機会の確保
- ・ 多様な社会活動への参加と生きがいづくりの促進

障害者の就労・社会参加の促進

- ・ 一般就労の促進、福祉的就労の充実
- ・ 情報アクセシビリティの向上と意思疎通支援の充実
- ・ 多様な社会活動への参加と生きがいづくりの促進

安心して暮らし続けられる 福祉の充実



高齢化に伴って増加が見込まれる認知症の人や独居高齢者をはじめ、障害がある人、困りごとを抱える人など、人々の置かれた状況は様々であるとともに、社会環境の変化に伴い、それぞれのニーズは多様化・個別化しています。高齢者や障害者、生活に困難を抱える人など、生活をしていく上で支援を必要とする人が、それぞれのニーズに応じた福祉サービスを受けることができ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを進めます。

高齢者福祉の充実

- ・ 介護予防・認知症施策の推進
- ・ 地域包括支援センターを核とした相談体制の充実
- ・ 介護人材の確保、定着支援など持続可能な介護保険事業の推進
- ・ 在宅医療・介護連携の推進

障害者福祉の充実

- ・ 基幹相談支援センターを核とした相談体制の充実
- ・ 個々の発達段階に応じた療育・保育・教育の切れ目のない支援
- ・ 自立生活の支援強化と福祉人材の確保・育成

生活困窮者支援の充実

- ・ 生活自立支援センターを核とした自立相談支援体制の充実
- ・ 家計改善支援、就労支援などによる早期的、包括的な支援
- ・ 居住不安定者等への見守りや生活支援

3

「つながり支え合う地域」をつくる

目指す姿

様々な主体とのつながりの中で、それぞれの居場所と役割を持ち、様々な主体と連携を図りながら、支えたり支えられたりして、ともに地域を創り、暮らしていける誰ひとり孤立させないまち

施策分野

地域共生

市民活動

地域
コミュニティ

多文化共生



地域で支え合う つながりづくりの推進

少子高齢化や核家族化の進行、生活様式の変化などにより、家庭や地域での支え合いが低下し、社会的に孤立する人や複雑な課題を抱える人など、生きづらさや困難を抱える人の課題が増加しています。地域で生活し、活動する様々な人や団体などが、世代や分野を超えて、支え合う関係性づくりや居場所づくりに取り組むとともに、多様化・複雑化する支援ニーズに対応した包括的な支援体制づくりを進めます。

地域の支え合い活動の推進

- ・ 地域住民への支え合い意識向上のための啓発や情報発信
- ・ 地域における様々な支え合いの場づくりの推進
- ・ 住民が協働し、一人ひとりができる支え合い活動の実践

共生社会に向けた包括的な支援体制の構築

- ・ 関係機関や市民団体などと連携した包括的な相談支援体制の構築
- ・ 社会とのつながりを作るための参加支援の推進
- ・ 地域の様々な主体がつながるネットワークづくり

地域をともに創る 市民活動の活性化

これまでの協働のまちづくりを通じて、様々な分野で市民活動が広がってきましたが、人口減少・少子高齢化の進行や共働き世代の増加などによる市民活動の担い手不足とともに、活動資金の確保が課題になっています。多様な市民や主体が地域社会でつながり、活躍する協働のまちづくりに向けて、地域の課題解決に取り組む市民活動団体の持続可能な活動を支援する仕組みの構築と市民活動の裾野拡大を進めます。

市民活動の意欲向上や活動への参加促進

- ・ 市民活動への参加意欲を高め、活動を促進するための**仕組みづくり**
- ・ 事業者、大学等を含めた**多様な主体**のまちづくりへの参加意欲の醸成や参加促進

持続可能な市民活動の仕組みの構築

- ・ 市民活動の**担い手確保**や活動の拡大に向けた取組の推進
- ・ 市民活動を持続可能な活動とするための**多様な支援**
- ・ **民間団体等**との連携による民間資源を活用した市民活動の活性化の仕組みの構築

多様な市民・組織の連携促進

- ・ **多様な主体**による連携・協力の促進
- ・ 各分野をリードする**団体の育成**とネットワークの形成

地域をともに創る 地域コミュニティの活性化

価値観やライフスタイルの変化をはじめ、地域のつながりの希薄化、高齢化の進行を背景に、自治会加入率の伸び悩みや参加意識の低下に加えて、まちづくり活動の担い手の固定化・不足が深刻化しています。

今後、人口減少などの社会環境の変化に対応した持続可能な地域コミュニティづくりに向けて、多様な人材の発掘・育成など地域コミュニティ活動の促進を図るとともに、多様な主体が連携した環境づくりを進めます。

地域コミュニティ活動の促進

- ・ **コミュニティ意識**の醸成に向けた啓発・情報発信
- ・ 地域の活性化や課題解決に向けた**まちづくり活動**への支援
- ・ 地域で活躍できる多様な**人材の発掘・育成**
- ・ 地域活動の**拠点施設整備**や**組織運営**への支援

多様な主体が連携した地域コミュニティの促進

- ・ 地域コミュニティが**多様な世代や主体と連携**する環境づくり
- ・ 地域コミュニティと事業所や教育機関、市民活動団体等の**連携への支援**

共に暮らすまちを創る 多文化共生の推進

労働力不足を背景とした外国人材の受入れ拡大により、今後も外国人住民の増加が見込まれる中、生活者としての外国人住民のコミュニケーション支援や地域住民との相互理解の促進をより一層進めていく必要があります。外国にルーツをもつ人が、地域の一員として安心して生活できるように、互いの国籍や民族、文化や生活習慣の違いを尊重し、交流を深めながら共に暮らしていくための環境整備を進めます。

外国人が安全・安心に暮らすことができる環境の整備

- ・ 生活情報や行政情報の多言語化や「やさしい日本語」使用によるコミュニケーションの支援
- ・ 地域や学校等での日本語の学習支援
- ・ 日本社会の慣習やマナー等を学習する機会の提供
- ・ 地域生活で生じる様々な問題を相談できる相談窓口の充実
- ・ 災害時の支援体制の整備

多文化共生の地域づくり

- ・ 多文化共生の意識啓発・醸成
- ・ 地域での相互理解や交流活動の促進

4

「未来を創り担うひと」を育む

目指す姿

まちの未来を創り、担っていくすべての人が、自分の考えを表明でき、自分らしく学び、成長できる環境が整ったまち

施策分野

こども・若者

子育て

教育

生涯学習



こども・若者が健やかに成長できる環境の整備

貧困や児童虐待、ヤングケアラー、ひきこもりなど、こども・若者や家庭が抱える困りごとが複雑に絡み合いながら深刻化する中、その解決に向けて、地域や関係機関など社会全体で包括的に対応していく必要があります。こども・若者の笑顔があふれるまちを目指して、こども・若者を権利の主体として尊重しながら、夢や希望をもって幸せな状態で成長できる環境づくりや健やかな育ちを守る地域づくりをこども・若者の視点に立ちながら進めます。

こども・若者の権利の保障

- ・ こども・若者の権利の啓発
- ・ こども・若者の意見表明と社会参画の機会確保

こども・若者が夢や希望をもって成長できる環境の整備

- ・ こどもの成長を支える様々な体験機会の充実
- ・ 若者の社会的自立を支える相談支援体制の充実
- ・ こども・若者の居場所づくりの推進
- ・ 若い世代の希望をかなえる出会いの創出や結婚支援の推進

こどもの健やかな育ちを守る地域づくり

- ・ きめ細かな配慮を必要とする子育て家庭への支援
- ・ こどもの貧困対策の推進
- ・ 地域・関係機関との連携や相談体制の強化による児童虐待の防止
- ・ 困りごとを抱えるこどもへの支援

安心してこどもを育むことができる環境づくり

少子化や家族形態の変化、地域のつながりの希薄化など、社会環境が変化する中、身近な地域に相談できる相手がいないなど、子育ての孤立化により、その不安感や負担感の増加が懸念されています。このような社会環境やニーズの変化に対応した子育て支援への転換を図りながら、子育て家庭が安心してこどもを産み育てられる環境づくりや、こども・若者・子育てを支え合う地域づくりを進めます。

安心して生み育てられる環境の充実

- ・ 妊娠・出産に対する専門的な相談支援体制、医療機関等と連携した産前産後の支援
- ・ 家庭の状況やこどもの成長・発達段階に応じた切れ目のない子育て支援サービスの充実
- ・ 質の高い幼児教育・保育サービスの充実
- ・ 各種手当や医療費助成など、子育てに関わる経済的負担の軽減

こども・若者・子育てを支え合う地域づくり

- ・ 地域でこども・若者・子育てを支え合う活動の促進
- ・ 地域での交流の場や居場所づくりの推進
- ・ 子育てと仕事の両立の促進
- ・ 結婚や子育てに関する啓発・情報発信の強化

未来につながる 教育環境の充実



グローバル化やICTの進展など社会環境が大きく変化する中、次代を担う人づくりのための教育の充実が求められる一方で、様々なニーズを抱えるこどもたちへの対応など、学校を取り巻く環境はますます複雑化しています。こどもたち一人ひとりが大切にされ、自立した人として成長できるよう、学校・家庭・地域が連携した、未来につながり誰ひとり取り残されない教育と、安全で安心して学べる教育環境づくりを進めます。

未来につながる教育の推進

- ・ 学力の保障と向上に向けた総合的な取組の充実
- ・ ICTを活用した協働的な学びと個別最適化された学びの充実
- ・ ふるさと久留米への誇りと愛着を育む**特色ある教育**の実践

誰ひとり取り残されない教育の推進

- ・ 将来の社会的自立に向けた**不登校対応**の総合的な取組の充実
- ・ **特別な支援**が必要な児童生徒に対するきめ細かな学習環境の提供
- ・ 学校・家庭・地域が連携した**コミュニティスクール**の充実
- ・ **外国人等児童生徒**への日本語教育の充実

安全で安心して学べる教育環境づくり

- ・ より良い教育環境のための全市的な**学校統合、小中連携教育**の推進
- ・ 計画的な**学校施設・設備等の整備・更新**
- ・ 教職員の働き方改革と**人材育成**の推進
- ・ **人権・同和教育**を土台とする学校教育の推進



学びを活かす生涯学習の推進



高齢化や人口減少が加速し、人々の価値観や生活様式が変化する中、地域のつながりの希薄化やまちづくり・地域づくりを担う人材の不足が課題となっています。

まちづくりや社会課題に関心を持ち、一人ひとりの自己実現や学習した成果を生かすことのできる生涯学習環境を整備し、まちを担っていく人づくり、つながりづくり、地域づくりを進めます。

生涯学び、活躍できる環境づくり

- ・ 誰もがいつでもライフステージに応じて**自分らしく学べる**環境の整備
- ・ 現代的・社会的な課題の解決に向けた学習機会の提供
- ・ 学びの成果を活かせる場や機会の充実
- ・ 企業や大学等と連携した**リカレント教育**の促進

「学び」による人づくり、つながりづくり、地域づくり

- ・ 持続的な地域コミュニティの基盤形成に向けた学びの場づくり
- ・ 学びを地域活動や**地域課題解決**につなげる仕組みづくり



5

「楽しく心豊かな暮らし」を実現する

目指す姿

文化・芸術、スポーツ、歴史に触れる場や機会がちりばめられ、誰もが暮らしの中に喜びや楽しみを感じられるまち

施策分野

文化・芸術

スポーツ

歴史



多彩な文化・芸術活動の促進



文化・芸術は、暮らしに彩りと潤いを与え、豊かな個性を育むとともに、地域に躍動感をもたらす力となります。年齢や障害の有無、経済的な状況にかかわらず、それぞれの価値観や生活様式に応じて楽しく心豊かに生活できるよう、久留米シティプラザや久留米市美術館等の文化施設を拠点としつつ、地域、学校などにおいても、誰もが文化・芸術に触れ、交流できる環境づくりを進めます。特に、こどもの体験機会や活動の場を創出し、将来の文化芸術の担い手育成等を図ります。

文化・芸術に触れる機会の充実

- ・ 久留米シティプラザや久留米市美術館等を活用した鑑賞・体験機会の充実
- ・ こどもの文化芸術体験機会や活動の場の創出
- ・ 多様な主体の文化・芸術を通じた交流やつながりづくりの促進

文化・芸術の振興

- ・ 音楽など文化・芸術分野における担い手の育成や支援
- ・ 若い世代のチャレンジを応援する土壌づくり
- ・ 久留米の文化振興を支える団体の活動支援
- ・ 久留米の文化芸術に関する効果的な情報発信



スポーツに親しむ環境づくり

誰もがそれぞれの価値観や生活様式に応じて楽しく心豊かに生活できるよう、スポーツが暮らしの中に溶け込み、触れる機会、体験する場が身近にあふれ、それによりつながりができる地域づくりが求められています。

こどもがスポーツに触れる機会の創出やジュニア世代が夢や希望をもってチャレンジできる環境を整備など、年齢や障害の有無、経済的な状況にかかわらず、誰もがスポーツを楽しみ、交流できる環境づくりを進めます。

スポーツに触れる機会の充実

- ・ 連携協定等によるスポーツイベントの充実
- ・ パラスポーツや次世代スポーツの普及促進
- ・ 現役世代をはじめ誰もが身近にスポーツを楽しむ機会の充実

スポーツにおけるジュニア育成

- ・ こどものスポーツ体験機会の充実
- ・ トップアスリート、ジュニアアスリートの育成、支援
- ・ 指導者やスポーツを支える人材の確保、育成

魅力ある歴史資源の継承



先人から受け継がれてきた歴史や久留米固有の文化を守りながら活用していくことにより、地域への誇りや愛着、魅力を引き出し、地域を活性化していくことが重要です。

長く受け継がれてきた地域の遺跡や伝統行事など多種多様な歴史遺産を大切にしながら、地域資源として有効に活用し、地域との協働により郷土愛を高め、魅力向上を図ります。

郷土愛を育む歴史資源の保存・活用

- ・ 郷土の歴史・文化を身近に感じる機会の創出・理解促進
- ・ 地域や団体との協働による歴史的・文化的遺産の保存・活用・魅力発信
- ・ 「史跡筑後国府跡」の整備・活用
- ・ 筑後川遺産登録・保存・活用の推進



6

「魅力ある快適な都市」をデザインする

目指す姿

魅力ある都市空間が中心部に形成され、中心部と地域の生活空間が公共交通や道路ネットワークで結ばれたコンパクトで住みやすい洗練されたまち

施策分野

まちなか
住環境

交通

公園
緑化

都市インフラ



快適で暮らしやすい魅力的な拠点の形成



施設の老朽化や社会環境の変化などの影響で、中心市街地の求心力や賑わいが低下している状況にあります。また、人口減少社会下においては、居住エリアの集約など効率性と快適性を兼ね備えたまちづくりが重要となります。広域的な拠点として、求心力をもった魅力ある都市空間を中心部に創出するとともに、拠点駅周辺の機能強化を図り、都市機能や居住空間の戦略的な誘導によりメリハリのある土地利用の展開を図ります。

魅力的な中心市街地への再生

- ・ J R 久留米駅や西鉄久留米駅での新たな拠点創出
- ・ 中心市街地の交通結節機能強化
- ・ 若者にも選ばれる居心地がよく歩きたくなる都市空間の形成
- ・ 駅の再整備と連動した住環境やオフィス環境の充実
- ・ 多様な主体と連携を強化するエリアマネジメントの推進

コンパクトな拠点市街地の形成

- ・ 拠点駅周辺の市街地整備の推進
- ・ 空き家や低未利用地を活用した居住誘導の推進
- ・ 拠点における生活利便施設の更新・誘導
- ・ 持続可能な都市の実現に向けた全市的な土地利用のコントロール

快適で便利な交通環境の構築

人口減少社会下においては、誰もが安全で安心して快適に暮らし続けられるために、多様な移動手段が利用できる利便性の高い交通環境の形成が重要となります。

多様な主体との連携・協働のもと、地域間をつなぐ公共交通の機能強化を図るとともに、広域都市基盤を活かした活力ある都市づくりに取り組みます。

地域公共交通ネットワークの充実

- ・ 駅の**交通結節機能**の強化
- ・ 拠点間の多様な**交通ネットワーク**の維持・充実
- ・ 地域特性に応じた**生活支援交通**の構築

道路交通ネットワークの形成

- ・ 広域交流を支える**幹線道路ネットワーク**の充実
- ・ **スマートIC**整備の推進

安全・快適で多様な移動環境の形成

- ・ **官民連携**や**ICT活用**による多様な移動手段の確保
- ・ 快適な**歩道・自転車走行空間**の創出
- ・ 安全で快適な**生活道路・通学路**の整備

生活を彩る緑化の推進、公園の整備・活用

人の交流や賑わい創出の拠点となる公園が、老朽化した施設の適切なメンテナンスや、多様化するニーズに対して、十分にそのポテンシャルを活かしきれていないなどの課題があります。

拠点公園の整備による賑わい創出や、有効に活用される公園への再生、緑を活かした賑わいなど多様な人の交流を生み出す都市空間の創出に取り組みます。

拠点公園の整備・再生による賑わい創出

- ・ 競輪場と連携した**正源氏公園**の整備
- ・ 賑わいのある**拠点公園**の創出
- ・ **多様な主体と連携**した公園の管理運営・利活用

使われ活きる公園への再生

- ・ 地域ニーズに対応した**身近な公園**の再生
- ・ **柔軟な利用ルールづくり**による公園の利活用促進
- ・ 公園の適正な維持管理のための**公園施設の計画的な更新**

グリーンインフラの推進

- ・ **都市の緑**の創出・保全
- ・ 市民、事業所、行政等の協働による緑化の推進
- ・ まちの顔となる**街路樹ネットワーク**の推進

都市基盤の経営的視点での管理・運営

市民生活の安心・安全や社会経済活動の基盤となる、都市のインフラ施設の多くは、高度成長期以降に整備されたもので、今後、50年以上経過する施設の割合が加速度的に増加する見込みとなります。多様な主体と連携を図りながら、経営的視点をもって、効率的かつ安定的な都市インフラ施設の管理・運営に取り組めます。

都市インフラの適正な維持管理

- ・ 都市インフラの選択と集中
- ・ 適正な維持管理の充実

安全・安心な上下水道施設の強靱化

- ・ 上下水道施設の耐震化及び耐水化推進
- ・ 上下水道施設の効率化を考慮した施設の更新や統廃合

官民連携の管理・運営推進

- ・ 公共施設の管理・運営における民間活力導入の推進

7

「豊かな自然と快適な環境」を次世代につなぐ

目指す姿

環境問題を自分ごととして捉え、豊かな自然環境と生活環境を守りながら、脱炭素社会、循環共生型社会の実現に向けて行動するまち

施策分野

脱炭素型社会

循環型社会

自然・生活環境



脱炭素型のライフ・ビジネススタイルへの転換



気候変動や食料問題など地球温暖化がもたらす環境危機が懸念されており、都市の仕組みや暮らしのあり方をあらゆる領域で環境に配慮した形に変えるため、市民や事業者、行政など地域社会の構成員が一丸となって環境問題に取り組んでいくことが求められます。

先進的に行ってきた公共施設の脱炭素化や再生可能エネルギーの活用に取り組むとともに、一人ひとりが自ら考え、環境に配慮した行動を実践するまちづくりを進めます。

建築物脱炭素化・再エネ導入の促進

- ・ 公共施設等のZEB化や住宅のZEH化など建築物の脱炭素化の促進
- ・ 再生可能エネルギーの導入促進
- ・ ごみ処理発電などを活用したエネルギーの地産地消の推進

市民への学習・教育・啓発の推進

- ・ 脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた啓発の充実

企業等の脱炭素経営の促進

- ・ 中小企業等への脱炭素経営意識の醸成と取組の促進

資源の消費抑制・循環する地域社会づくりの推進

循環型社会の実現に向け、日々の生活や事業活動の中で、2R+Rの取組を地域社会が一丸となって恒常的に実践することや、ごみ処理施設の老朽化対策が必要となります。

市民のライフステージや事業者の業態等を踏まえながら、様々な機会をとらえた意識醸成や主体的な行動を奮起する取り組みを進めるとともに、上津クリーンセンターの更新など、将来にわたり安全で安定したごみ処理体制を構築します。

2R（発生抑制・再使用）+ R（再資源化）の推進

- ・ リデュースを最優先にした**市民**や事業者の**環境意識の醸成**
- ・ プラスチックごみ、食品ロスの削減
- ・ リユース（再使用）の促進
- ・ 分別の徹底とリサイクルの推進

安全で安定したごみ処理体制の継続

- ・ 次期上津クリーンセンターの整備
- ・ 2つのクリーンセンターによる安定した**ごみ処理体制**の構築

自然と多様な生き物が共生する環境づくりの推進

地球温暖化を主な原因とした気候変動をはじめ、生物多様性の損失、海洋プラスチックによる汚染など地球環境の危機は深刻さを増し、将来への影響が強く懸念されています。

本市の都市個性である筑後川や耳納連山などの豊かな自然環境や、生物多様性を地域社会全体で守り育てながら、将来にわたり豊かな自然と水がもたらす恵みを享受し続けられるまちづくりを進めます。

生活環境の向上

- ・ 環境汚染等の未然防止
- ・ 環境美化活動の促進
- ・ 不法投棄や野外焼却の防止

自然環境・生物多様性の保全

- ・ 多様な生き物が生息できる自然環境の保全
- ・ 豊かな自然環境が有する多面的な機能の保全
- ・ 事業所等との協働による希少種保全・保護の推進
- ・ 市民団体や事業者等と協働による保全活動を担う人づくり



8

「新たな価値、地域の稼ぐ力」を生み出す

目指す姿

地域産業が創り出す付加価値が高まり稼ぐ力が増すことで、
市民の所得水準が向上し、地域の産業を担う人材が確保でき
ているまち

施策分野

産業振興

農業振興

労働環境



競争力の高い地域産業づくり

地域経済の活力を高めるためには、あらゆる分野において伝統を大切にしながらも、革新的な技術や発想により新たな価値を生み出し、付加していくことが重要であり、時代の潮流を捉えた戦略的な産業政策の下、競争力のある地域産業へと発展させていくことが求められています。

産学官金との連携を進め、イノベーションの創出や先端技術を活用した生産性向上等により、地域産業の振興・活性化を図るとともに、若年層向け創業支援等の創業基盤づくりや成長分野企業の誘致等を推進します。

地域産業の振興、活性化

- ・ 地域経済をけん引する企業の成長支援
- ・ 先端技術を活用した生産性向上等の経営力強化
- ・ 産学官金の共創促進、イノベーションの創出
- ・ バイオ産業の拠点化推進による新産業の創出

スタートアップ創業基盤づくり

- ・ 若年層向け創業支援の充実・強化
- ・ 産学官金の創業ネットワークを構築し、新事業へのチャレンジを支援

企業誘致の推進

- ・ 新たな産業団地の整備
- ・ 成長分野企業の誘致推進

魅力と活力にあふれる農業の推進

農業従事者の減少や高齢化が急速に進行する中、県内最大の産出額を誇る農業分野においても、新たな価値を生み出し、付加していくことが重要となります。筑後川と筑後平野の恵みの下、多様な農産物を生み出す魅力ある農業が持続的に発展していくよう、デジタル技術を活用して、生産性の向上や農業者の所得向上、安定した農業経営を促進し、職業としてやりがいや生きがいをもって農業に従事する多様な人材の育成・確保を進めます。

農業の生産性・付加価値の向上

- ・ 先端技術を活用したスマート農業の推進
- ・ 持続可能な農業生産基盤の整備・保全
- ・ 遊休農地の解消
- ・ 関係団体や産学官民の連携強化等による農産物の付加価値の向上
- ・ 気候変動に対応した農業の推進



農業で活躍する担い手づくり

- ・ 次世代の担い手、新規就農者の確保育成、小規模農家を含めた営農継続
- ・ 雇用就農者としてあらゆる世代、多様な人材の参入促進
- ・ 人口変動減少社会における農村関係人口の創出
- ・ 女性をはじめ誰もが働きやすい環境整備の促進



キラリと光る農業の推進

- ・ 経営多角化等による経営力、収益力の強化
- ・ 久留米産農産物に魅力や愛着を感じ、農業を支える市民意識の醸成
- ・ 久留米産農産物や農業都市くるめの知名度向上、情報発信
- ・ 環境にやさしい持続可能な農業の推進

農家が魅力的
に思われていない
ことが問題
(10代、女性)

魅力ある労働環境づくりと担い手の確保

仕事を契機とした若い世代、特に女性の都市圏への転出傾向が続いており、こうした人口減少、人口構造の変化による人手不足が、特に地域産業を担う中小企業・小規模事業者にとって深刻な課題となっています。若者や女性に選ばれる魅力的な雇用や就労環境を整備するとともに、ライフステージやライフスタイルに応じて多様な働き方ができる働きやすい職場、多様な人材が活躍できる労働環境の整備を促進します。

若者や女性に選ばれる雇用・就労環境の整備

- ・ 学生や若者、女性の市内就職促進
- ・ UIターン就職の促進

働きやすい職場環境の整備促進

- ・ 仕事と家庭生活を両立できるワーク・ライフ・バランスの推進（再掲）
- ・ ライフステージやライフスタイルに応じた多様な働き方の推進

あらゆる人の働く機会の創出

- ・ 高齢者や障害者の雇用促進
- ・ 外国人労働者の就労支援

9

「久留米ならではの魅力」を高め広げる

目指す姿

市民が誇りと愛着を持ち、多くの人々が訪れたい、住みたい、住み続けたいと思う、若者や女性にも選ばれるまち

施策分野

観光振興
にぎわい

シティプロモーション

拠点都市
広域連携

もっとお店が
増えてほしい
(中1男子、
他多数)

訪れたくなる・楽しみたくなる魅力の創出

将来にわたり、魅力あるまちとして活力を維持していくためには、久留米ならではの豊富な地域資源を効果的に生かして、地域の魅力と価値を高め、地域消費へつなげることが重要となります。

久留米を訪れる人、久留米に住む人それぞれのニーズを捉え、この地にしかない歴史や資源を生かした魅力ある観光ブランディングを進め、まちのにぎわいを創出します。

まちのにぎわいづくり

- ・ 賑わいのある**中心市街地の活性化**促進
- ・ **MICE誘致**の推進、受入環境の整備
- ・ 企業や団体と連携したイベントの実施

地域資源を活用した観光ブランディング

- ・ 観光コンテンツの充実
- ・ 新たなニーズを捉えた観光商品の**高付加価値化**
- ・ **国内外からの観光客**の呼び込み、交流促進

30 魅力を語りたくなる久留米イメージの創出・P R

市民が誇りと愛着を持ち、多くの人が住みたい、住み続けたいと思える、若者や女性に選ばれるまちとして、久留米が持つ様々な資源の磨き上げや久留米にしかない魅力の展開が求められています。

この地ならではの歴史や文化、民間活力などを生かした観光ブランディング・まちのにぎわい創出等の取組を市民とともに進め、若い世代が共感し、久留米の魅力を主体的に広めたいとする戦略的なプロモーションや誘客、移住・定住を促すための効果的な仕掛けづくりを図ります。

若い世代が賛同する久留米のイメージづくり

- ・ くるめの魅力を発見、再確認するインナープロモーションの展開
- ・ 若者に響く、広がるデジタルコンテンツの充実
- ・ 市民が主体となった情報発信の活性化

誘客や移住・定住を促す効果的な仕掛けづくり

- ・ 様々な媒体や手法による久留米の情報に触れる機会の提供
- ・ 久留米への注目、興味を集めるふるさと大使等の活用
- ・ 移住を考え、定住につながる支援・相談プログラムの提供

拠点都市機能と広域連携の充実強化

福岡市への人や経済の集中が進み、若い世代の福岡都市圏への転出傾向が続いており、交流人口や定住人口の増加に向けた都市間競争が激しくなる中、福岡県南地域の中核都市として求心力の高い都市機能を充実させるとともに、広域的な交流やにぎわいを生み出し、都市の活力や魅力を向上させる必要があります。学術研究機関がもつ機能・資源の活用や広域連携の促進により拠点都市機能の向上を図り、また、福岡都市圏の活力を有効に生かして、まちのにぎわいを創出します。

広域連携の推進

- ・波及効果の高い**魅力ある都市機能**の充実
- ・周辺自治体との交流、連携事業の促進
- ・社会経済を維持するための**連携中枢都市圏事業**の推進

福岡都市圏の活力を活かした魅力づくり

- ・近隣自治体等と連携した**広域観光ルート**づくり
- ・移住訴求のための共同プロモーションの実施

学術研究機能の集積を活かしたまちづくり

- ・大学等の学術研究機関の活用・連携による地域活性化



10

「スマートな行財政運営」に転換する

目指す姿

多様な主体がまちづくりに参画していく仕組みを構築し、協働を進めながら、社会環境の変化に対応できるスマートな行財政の運営

施策分野

協働

行財政



多様な主体と築く協働によるまちづくりの推進

社会環境の変化により、地域のつながりの希薄化、孤独・孤立の深刻化など地域課題の多様化・複雑化に加え、あらゆる分野で担い手不足が顕在化しています。市民や地域、団体、事業者など多様な主体との協働をさらに広げ深めるしくみを構築し、市民が主体的に参画するまちづくりを推進します。

多様な市民や主体との協働のしくみの構築

- ・ 地域課題を解決するための行政と多様な主体との役割分担の明確化
- ・ 多様な主体との連携を強化し、様々な協働の取組を生み出すしくみの構築

市民が主体となったまちづくりの推進

- ・ 市民のまちづくりへの参画意欲の醸成、参画の促進
- ・ 事業の企画から実施、検証までの各段階で市民との協働を推進

市民と行政の双方向コミュニケーションの推進

- ・ 様々な媒体・手法を活用した市政情報の市民との共有化、意見聴取
- ・ 市民とのコミュニケーションを密にした上での施策への反映



効率的で健全な行財政運営の推進

少子高齢化・人口減少の加速化、デジタル社会の進展、厳しい財政状況など、行財政運営を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした変化に柔軟に的確に対応できる行財政運営を行うため、デジタル技術の活用や民間活力の導入、広域連携の深化、徹底した行財政改革など創意工夫をこれまで以上に進めます。

自治体DXの推進

- ・ デジタル化による“行かなくていい”“書かなくていい”“待たなくていい”“迷わなくていい”市役所の実現
- ・ デジタル技術の活用による市民サービスの向上と業務効率化の推進

行財政改革の推進

- ・ EBPMの考え方に基づく施策の見直しや政策評価による事業の新陳代謝の推進
- ・ 公共施設のマネジメント強化及び公有財産の利活用の強化
- ・ 事業に民間事業者の創意工夫やノウハウを取り入れるしくみの構築
- ・ 効果的・効率的な行政運営実施のための広域連携の深化

スマートな行財政運営を行う職員の育成と確保

- ・ 社会と環境の変化に対応できる職員の育成
- ・ 心身ともに健康で、個々の能力を充分に発揮するための柔軟な働き方（フレキシブルワーク）の確立
- ・ 職員採用の工夫による人材の確保・離職防止の取組